

夏のボランティア体験 『サマーチャレンジ2012』 参加者募集!



ボランティアをしてみたいけれど何をしたらいいのかわからない人。
将来福祉に関わる事に携わりたい人。この夏、初めの一步を踏み出し
てみませんか?新しい出会い、発見がきっと見つかりますよ!

- ★活動期間 7月23日(月)~8月31日(金)
- ★体験施設 高齢者・障害者福祉施設、学校、保育園等
- ★参加対象 中学生以上
- ★参加費 原則として期間中に同施設で3日間以上活動でき、事前研修に参加できる方
500円(活動先により食事代・交通費等がかかる場合があります。)
- ★募集期間 6月13日(水)~7月5日(木)
- ★申込み・問合せ 市社協・岡谷市ボランティアセンター
「サマーチャレンジ2012」係 TEL 24-2121

活動先一覧表をご覧ください。

- *冊子は学校・支所・市社協にあります。
- *活動先については先着順で決定します。
- *中・高校生の方は保護者の同意が必要です。



主な内容 CONTENTS

サマーチャレンジ参加者募集・
ボランティアセンターからのお知らせ
地区社協会長・活動内容紹介
日常生活自立支援事業紹介
2011.18

岡谷市ボランティアセンターからのお知らせ

使用済みプリペイドカード収集終了のお知らせ



岡谷市ボランティアセンターでは、テレホンカードや図書カードなどのプリペイドカードをご寄付いただき収集団体へ寄贈してまいりましたが、寄贈団体より収集中止の連絡があったため、平成24年4月をもちまして収集を終了させていただきました。長年にわたるあたたかいご支援ありがとうございました。なお、使用済み切手及び書き損じはがきにつきましては、従来通り収集しておりますので、さらなるご協力をよろしくお願いいたします。

古着を寄付して国際協力&東北支援ができます!

NPOブリッジエーシアジャパン(BAJ)では、古着リサイクルプログラム『フルクル』を実施しています。寄付していただいた古着や鞆、靴などはリサイクル業者によって買い取られ、その収益はBAJのミャンマー、ベトナム、東北での支援活動にあてられます。タンスに眠っている古着を役立てませんか?ご協力をよろしくお願いいたします!

★送料は自己負担になりますのでご了承ください。

- ★古着のなかにはお引き受けできないものもあります。例えば…制服、作業着、着物、社名や学校名が入ったもの、ぬいぐるみ、ふとん、ダウンジャケット等綿が入っているもの、長靴…等
- ★送れるもの・送れないものはホームページでご確認ください。

<http://www.baj-npo.org/Donation/index3.html#furu>

〈古着の送付先〉

〒662-0934 兵庫県西宮市西宮浜3-14-4

BAJ倉庫 日光物産気付 TEL 03-3372-9777



スローガン

みんなで築く
みんなの福祉
(あした)
みんなの未来

●発行・編集●

岡谷市社会福祉協議会

〒394-0081

岡谷市長地権現町4-11-50

☎ 24-2121

☎ 24-3555

*

ホームページアドレス

www.okaya-shakyo.or.jp

*

メールアドレス

info@okaya-shakyo.or.jp

平成 24 年度

地区社会福祉協議会(地区社協)会長さんのご紹介

市内 21 地区には“地区社会福祉協議会”があり、それぞれの地域の特性を活かした活動が行われています。ボランティアとして地区社協に参加したい方、またお困りごとなどがありましたらお住まいの地区社会福祉協議会会長さんにご相談ください。

地区名	氏名	電話番号	地区名	氏名	電話番号	地区名	氏名	電話番号
今井	小澤 繁弘	21-7380	小井川	花岡健一郎	22-2930	駒沢	宮澤 秀明	23-3649
間下	浜 正二	24-4178	西堀	八幡 重則	22-3965	鮎沢	鮎澤 茂登	23-7616
岡谷	阿部 米勝	23-6017	小坂	小坂 利道	23-6532	橋原	関 明	22-7365
下浜	中松 茂夫	23-4703	花岡	山岡 弘幸	22-6502	東堀	小川 俊彦	28-0376
小尾口	牛山 素吉	22-3877	三沢	横内 良一	23-7088	中屋	笠原 毅	27-2450
上浜	江島 一	23-1291	三沢会長代行	横内 文雄	23-2025	中村	宮坂 光好	28-4107
新屋敷	望月 弘明	24-0181	新倉	熊谷 孝祐	23-5339	横川	久保 寛男	28-3013
小口	笠原 國夫	23-3275						

敬称略

地区社協で実施している活動の一部をご紹介します！

地区社協では、安心して暮らせる地域づくりを推進するため、様々な活動や行事を行っています。今回は各地区で実施している活動の一部をご紹介します。(地区によっては実施していない活動もあります。)



■ 昼食会の開催

地区内外の会場に高齢者の皆さんをお招きし、演芸などを楽しみながら交流をしています。

■ 広報紙の発行

地区社協の活動を周知するため、各地区で社協だよりを発行しています。

■ 公園の整備

遊具の点検や草木の手入れなどを行い、誰もが憩える場所になるようにしています。

■ 配食会の開催

季節を感じられるお弁当を作り、顔なじみになれるよう声を掛けながらお届けしています。

■ 高齢者・介護者等への友愛訪問

日頃の労をねぎらいながら、状況や困っていることなどを把握しています。

■ 青少年との交流

焼き芋会やしめ縄作り、餅つき大会などの行事を通して、地域の交流を図っています。

日常生活自立支援事業紹介

こんなことで困ったことはありませんか？

お金の使い方に不安がある・・・
お給料と年金で1ヶ月くらせるかな？
家賃や電気代を払ったかな？



通帳の管理が心配だ・・・
将来のために貯金しているけど、なくしたり、盗られたりしないかな？

役所から書類がきたけど・・・
どう書いて、いつまでに出すのかな？
電話代こんなに使ったかな？



福祉サービスを利用したいけど・・・
近くにどんな施設があるのかな？
通うときいくら利用料がかかるかな？

こういう時に、あなたの暮らしを守るサービスがあります。それが日常生活自立支援事業といいます。あなたの生活とお金を守るために、「社会福祉協議会」がお手伝いする制度です。



1. だれが使えるの？

● 認知症の高齢者、知的障害者、精神障害者等で判断能力が十分でなく、家やアパート、グループホームやケアホームなどで生活している人で、お金の使い方や支払い、書類の書き方やお金の管理などで困っている人です。

2. どんなことをしてくれるの？

- 福祉サービスが安心してご利用できるようにお手伝いします。
どんな福祉サービスが使えるのかなど情報提供や助言、使う時の手続きなどの代行や同行、安否のための見守りなどを行います。
- 毎日の暮らしに欠かせないお金の出し入れをお手伝いします。
利用者本人に代わって預貯金の出し入れや公共料金・家賃等の支払いを行います。
次のお給料や年金が入るまで、安心して生活できるよう計画的なお金の管理をお手伝いします。
- 大切な印鑑や通帳、証書などを安全な場所でお預かりします。
本人の意思に基づいて契約を行い、預金通帳、権利証書、保険証書、実印、銀行印等を安全に保管します。
- 他にも困ったことがあれば相談にのります。

3. だれが手伝ってくれるの？

ご相談からサービスの提供にいたるまで、社会福祉協議会の「専門員」「生活支援員」が責任をもって支援いたします。秘密は厳守しますので、安心してご相談ください！

- 専門員のしごと お悩みの相談を受けて、ご本人の意向をもとに適切な支援計画を作成し常に利用者とは意思疎通を図り支援をいたします。
- 生活支援員のしごと 契約の内容に沿って定期的に利用者のところにお伺いし、福祉サービスの利用手続きのお手伝いや、預貯金の出し入れなどを代行いたします。



